

◇公立高校の準備

先週と今週の頭で多くの私立高校の入試が終了しました。既に結果が出ている学校、これから結果が出る学校と試験日によってそれぞれが置かれた状況は異なっています。これから受験となる私立学校もあるので、お互いの状況を考えながら学校生活を送るようにしましょう。

さて、ここから先は公立高校の準備が本格化してきます。公立高校を受検する人は、流れに取り残されないように、確認しながら準備を進めましょう。

(1)公立高校 本検査までの流れについて

・1月24日(水)…※公立高校願書下書き(インターネット出願を除く)

※住所、郵便番号、緊急連絡先、生年月日(和歴)をすぐ書けるようしておく。

・1月25日(木)…公立高校願書清書(インターネット出願を除く)

※ボールペンを準備してください。(熱で消えるボールペンは不可)

・1月26日(金)…第5回実力テスト返却予定(この結果を見て公立高校の最終判断)

公立高校願書の※家庭への持ち帰り。

※入学願書の写真貼付の2カ所に写真を貼ってください。

※保護者の方は、お子さまが願書を持ち帰ったら、保護者の欄に確認した日付と保護者名を記入してください。

・1月29日(月)…中学校に※公立出願書類提出

提出書類	書類の説明
入学願書(清書済)	書き漏れが無い、保護者の署名がある <u>※インターネット出願</u> の学校を除く
証明写真2枚	<u>サイズ</u> (横3.0×縦4.0)、正面上半身脱帽、令和5年9月1日以降に撮影したもの。入学願書に2カ所貼付する。
※自己表現確認表(該当する学校のみ)	高等学校のHPから確認。出願時に必要な場合は、内容を記入して提出する。
※選抜結果通知用封筒 (該当する学校のみ)	県立高等学校は <u>不要</u> 市立高等学校は <u>必要</u> <u>84円切手を貼った、長形3号の封筒</u> に志願者の住所、氏名及び郵便番号を記載

・2月1日(木)…中学校で公立出願書類とりまとめ(書類の点検作業です)

※書類に不備がある場合に、連絡するので下校したら基本は自宅にいてください。

・2月2日(金)…※取りまとめ書類返却予定(インターネット出願対象の学校)

※1月29日(月)までに提出した書類に加えて、学校が発行する「調査書」を渡します。

・2月5日(月)…※取りまとめ書類返却予定(窓口願書出願の学校)

※1月29日(月)までに提出した書類に加えて、学校が発行する「調査書」を渡します。

・2月6日(火)

窓口出願の学校…(原則9:00の出願開始に間に合うように家を出発)

出願が終わったら、「入学願書等受理証」と高校から配付された
プリントを持って中学校に登校する。確認を受けたら下校。

インターネット出願の学校…※6日～8日(正午)までに郵送で到着

※配達日はできる限り2月6日(火)指定で送るのが望ましい

・2月14日(水)、15日(木) ※志願変更の受付期間

※志願変更の詳細はまた次の「進路だより」でお伝えします。

(2月8日の夕方に公立高校の倍率発表予定なので、それを見て変更がある場合はこの日に志願変更手続きを行う)

・2月20日(火)、21日(水)本検査

・3月4日(月) 午前9時 ※入学許可候補者発表(合格発表)

※昨年までとの入学許可候補者発表方法の変更について

(1) 県立高等学校については、各高等学校ホームページ上での発表は行いません。

(2) 検査日に受検校から受検生ハインターネット特設サイト(ミライコンパス)での個別発表に必要なURL(二次元コード)、ID、パスワード等をお知らせします。

(3) 結果通知書は令和6年3月4日午前9時から3月19日午後4時までの期間中に受検者が個別にダウンロードできます。なお、公印の押印された結果通知書を必要とする場合には、受検した高等学校へ直接申し出てください。

※各高等学校において、入学許可候補者の受検番号を学校掲示することは変更ありません。

※市立高等学校の発表については、昨年までとの変更はありません。

公立高校を受検する人の中には、出願する学校をまだ決め切れていない人もいます。自分の将来に関わる選択は決して簡単なものではありませんが、「決める」ということも自分を成長させる一つの行動です。自分の中で色々な気持ちがあると思いますが、自分が納得いく最良の判断をしてください。何か困ったことがあれば、学年職員に相談してください。